

**【教員氏名】**

軽部 恵子

**【単位数】**

4 単位

**【演習概要】**

この講義では国際機構の成り立ちとしくみについて、国連を中心に勉強します。武力紛争、大量破壊兵器、貧困、環境など世界共通の問題を解決するのに、国連を中心とした国際協力は不可欠です。一方、国連の限界も明らかになっています。とくに、安保理常任理事国の利害が一致しないと、国際紛争の解決が進みません。国際機構論では、大学生なら誰もが持つべき世界史の基礎知識を確認しながら講義を進めます。秋学期に国際法を履修する予定の人は、春学期の国際機構論をなるべく先に履修して下さい。国際機構論の前半、国際政治史、国際法の導入部分は互いに似ていますが、それぞれ全く別の科目です。

この講義では高校の歴史の授業と異なり、絵画、写真、ドキュメンタリー番組、史実に基づいた映画などの視聴覚教材を積極的に利用します。国際問題に関する重大ニュースは、講義の予定外でも随時取り上げます。また、国内外のメディア（新聞社、テレビ局、通信社）のホームページを用いて、メディア・リテラシーを学びます。特別テーマの選定には、受講生の希望も考慮します。外交官、国際協力の現場で働く NGO 職員など、国際機構に関連した仕事をする人をゲスト講師に招くことがあります。

**【学習目標】**

- (1) 17 世紀以降の世界史の流れを理解する。
- (2) 国連の成り立ちと各組織の役割を把握する。
- (3) 国際問題の理解に必要な一般教養（歴史、文化、宗教など）を修得する。

**【講義計画】**

- 第 1 回：国際機構とは何か
- 第 2 回：国際機構の歴史(1) ルネサンスと大航海時代
- 第 3 回：国際機構の歴史(2) 宗教改革から三十年戦争へ
- 第 4 回：国際機構の歴史(3) アメリカ独立革命とフランス革命
- 第 5 回：国際機構の歴史(4) ナポレオン戦争とウィーン体制
- 第 6 回：国際機構の歴史(5) ハーグ平和会議
- 第 7 回：国際機構の歴史(6) 赤十字国際委員会の設立
- 第 8 回：第 1 次世界大戦(1) サラエボ事件
- 第 9 回：第 1 次世界大戦(2) 近代兵器の登場
- 第 10 回：第 1 次世界大戦(3) パリ講和会議と国際連盟の設立
- 第 11 回：国際連盟(1) 国際連盟の目的
- 第 12 回：国際連盟(2) 国際連盟の問題点①
- 第 13 回：国際連盟(3) 国際連盟の問題点②
- 第 14 回：第 2 次世界大戦(1) ファシズムの台頭
- 第 15 回：第 2 次世界大戦(2) 国際連盟の崩壊
- 第 16 回：第 2 次世界大戦(3) 国連の設立
- 第 17 回：国連のしくみ(1) 国連の目的
- 第 18 回：国連のしくみ(2) 国連の原則
- 第 19 回：国連のしくみ(3) 総会
- 第 20 回：国連のしくみ(4) 事務総長
- 第 21 回：国連のしくみ(5) 安保理① 任務と権限
- 第 22 回：国連のしくみ(6) 安保理② 朝鮮戦争
- 第 23 回：国連のしくみ(7) 安保理③ スエズ戦争と PKO
- 第 24 回：国連のしくみ(8) 安保理④ 湾岸戦争
- 第 25 回：国連のしくみ(9) 安保理⑤ 冷戦終結後の民族紛争
- 第 26 回：国連のしくみ(10) 安保理⑥ アメリカ同時多発テロとイラク戦争
- 第 27 回：特別テーマ(1)
- 第 28 回：特別テーマ(2)
- 第 29 回：特別テーマ(3)
- 第 30 回：学期末試験とまとめ

**【成績評価の方法】**

試験評価：100%

教室内で出席票を配布するのは、受講生が講義への感想、質問、要望等を書くためで、「出席点」にはなりません。また、講義時間内に行う小テストは、成績評価にいったい関係ありません。

**【テキスト】**

成美堂出版編集部編『一冊でわかるイラストでわかる図解世界史』成美堂出版、

**【参考文献】**

- 国際連合広報局『国際連合の基礎知識』関西学院大学総合政策学部 2009 年
- 国連広報局編『創立 50 周年記念 国連年鑑特別号：国連 半世紀の軌跡』中央大学出版部 1997 年
- 横田洋三編『国連による平和と安全の維持：解説と資料』国際書院 第 1 巻 2000 年 第 2 巻 2007 年
- 瀬岡直『国際連合における拒否権の意義と限界』信山社 2012 年
- 篠原初枝『国際連盟』中央公論新社 2010 年
- 庄司真理子・宮脇昇編著『新グローバル公共政策入門』晃洋書房 2011 年
- 国際地学協会『国旗と地図』国際地学協会 2004 年
- 芝生瑞和編『図説フランス革命』河出書房新社 1989 年
- 長谷川輝夫『図説ブルボン王朝』河出書房新社 2014 年
- 祝田秀全『名画で読み解く「世界史」』世界文化社 2013 年
- 大島力『名画で読み解く「聖書」』世界文化社 2013 年
- 吉田敦彦『名画で読み解く「ギリシア神話」』世界文化社 2013 年
- 保坂俊司監修『決定版 よくわかる世界三大宗教』学研パブリッシング 2012 年

**【準備学習の指示】**

教室で毎回配布される講義レジュメの指示に従って、教科書の関連部分および参考サイトで予習・復習してください。

**【備考】**

- ①履修登録する前に、教員作成の「講義運営のルール」を必ず読んで下さい。学期冒頭に配布します。
- ②勉強の方法については、教員作成の「国際法・国際機構論を履修する皆さんへ（勉強のガイド）」を参照して下さい。
- ③教科書は毎回使います。教科書を持参しない学生に対する配慮はありません。